

~~~~ご挨拶~~~~ **会長 井上均**

新型コロナウイルスの影響はしばらく続くと思われませんが、その対応策の一つとしてオンラインソフトの利用を試み、その良い点、難しい点を実感し今後の会の活動に生かしたいと考えています。

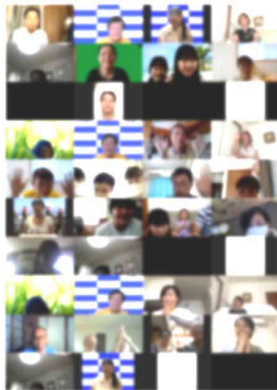
ガイド活動については、春先から延期・中止が続いていましたが、9月に入り、県内ツアーが始まり、遠方からのツアーも徐々に予定され、当会へのガイド依頼も動き始めました。ウイルス対策をしっかりと整えて取り組んでいきたいと考えています。

~~~~ 県民の日イベント ~~~~

「東海道吉原宿を知る」オンラインガイド

県民の日のイベントとして、8月21日(金)、22日(土)、23日(日)の3日間、オンライン接続(注)をした参加者に、江戸時代の宿場って何?富士市の吉原宿はどんな宿場だった?等を、浮世絵、古地図、明治~現在の写真などを見せながら当会会員が40~50分説明をしました。途中で問いかけをいくつか組み込み、説明後には質問を受け付けました。

3日間の合計18組、子供7人を含む27人。小学生低学年から60代後半まで幅広い年代、また親子一緒、ご夫婦一緒など多彩な参加メンバーでした。途中の問いかけには、子どもさん達の反応が良かったのに加え、大人の方にも評価いただいたようで、幅広い年代に対して分かり易く興味を引く内容となるように工夫した甲斐がありました。終了後に感想をメールで送ってくださるとお願いしたところ、



- ・「夏休みの自主勉強になりました」
- ・「吉原出身ですが、知らないことが多く興味深い内容でした」
- ・「新型コロナが落ち着いたら、富士へ行ってみたくくなりました」
- ・「お話にあった白酒の話も興味がわきました」

そのほか、「分かりやすかった」、「貴重な体験だった」、「オンライン講座、楽しかった」など、多くの方から好評価を頂きました。

初めてのオンライン方式で、参加者が集まるか、うまくできるかと心配しましたが、想定を超える参加者を得て大きな問題もなく進めることができました。また、遠方からの参加者も多くオンラインのメリットを感じました。



イベント準備から実施まで多くの作業があり、事前に会員を参加者に見立てたりリハーサルを行うなど、大変でしたが、今後の当会の活動に役立つ良い経験でした。関係者の打ち上げ会をリアルで行えなかったのが残念でしたが、会内レビュー会を ZOOM で行いました。

(注)ZOOM ソフトを利用し、パソコン、タブレット、スマホなどで接続しました。ZOOM が初めての参加者には、実施日より前に接続テストを行いました。

~~~~ ガイド活動 ~~~~

**「南紀観光ホールディングス」東海道ウォークガイド**

9月12日(土)、和歌山県田辺市から7名のお客様を迎えて、東田子の浦駅を出発し、妙法寺・毘沙門天、左富士神社、新吉原宿を経て富士市内の宿泊場所まで約13kmの東海道ウォーキングガイドを行いました。



4月18日に30名を超える来訪の予定でしたが、新型コロナウイルスの影響でこの日まで延期。来訪者も減りましたが、当初の予定通りガイド3名+補助1名でお迎えすることに。1班を梶田会員が、2班を渡邊弘文会員が、3班を中田会員が担当し、添乗員と井上均会員が後につきました。

直前まで雨を心配していましたが、曇空の中を予定より30分早く12時半にスタート。小グループのガイドで和やかに進みましたが、先頭が健脚組、後方が高齢組(80歳代)となり、グループ間に大きな時間差ができてしまいました。富士市役所で一同合流し、屋上「ミエルラ」に登ると、タイミングよく裾野を覆う雲の上に富士山がしっかりと見え、心地よい風を感じながら最高のひと時でした。

市役所を後に、ゴールまであと4km弱。西日を浴びる暑さに足取りは次第に重くなりながら、東海道五十三次の街道を三度橋、川原宿道祖神、鶴芝の碑、本市場の一里塚、札の辻を過ぎて、ついにゴールのお宿に17時到着。お疲れさまでした。

**「富士川楽座観光センター」大淵笹場定点ガイド**

富士川楽座を出発して、大淵笹場、富士山かぐや姫ミュージアム、昼食をはさんで岳南電車車両工場見学、フルーツ狩り、風の宮公園を巡る、富士市主催の「富士市の魅力再発見!親子で行くGoGoバスツアー」の冒頭の訪問場所、大淵笹場でガイドを行いました。

◇9月12日(土) 川島けい、太田昭道会員がガイド。直前に降った雨は止みましたが、残念ながら富士山は見えませんでした。写真を見せながら、笹場の風景、笹場を守っている人たちの話、お茶まつりのことなどを10分ほど話しました。20名の親子連れなので、質問を投げかけながら子供たちが理解しやすいように話すことに努めました。

◇9月19日(土) 川島俊彦、川島けい会員がガイド。富士山は下半分くらいでしたが、間近に見えて迫力は伝わったと思います。21名の親子連れに、日本の笹場の風景、荒廃の危機から立ち直り地域の人たちに守られていること、やぶきた茶についてなど話しました。丁度、ささば景観保存会の方々が肥料入れの作業をしていました。年3回ほどするそうです。

◇9月21日(月) 西ヶ谷、本田会員がガイド。バスツアーのお客様23名を迎え、準備した写真を見せながら、笹場の成り立ちや県庁に展示されている笹場写真、大淵お茶まつり、富士の茶娘などを紹介。その後、笹場の標高は?富士山頂の所有者は誰か?等の質問を投げかけると子供たちが楽しそうに答えていました。

9月には珍しく富士山全景が現れていましたが、ガイド途中雲が現れ富士山が隠れて来た為、ガイドを一時中断し先に写真撮影を行いました。



各回、新聞社やテレビ局の取材陣、市の富士山・観光課の方々なども見え、この催しにとても力を入れていることが伝わってきました。この後、12月12日まで7回の開催が予定されています。

～～～ ガイド研修活動 ～～～

◇9月17日(木) 大淵笹場ガイド研修を ZOOM で実施。会員 16 名が参加。大淵笹場の整備に尽力した西ヶ谷会員の話や、9月12日のガイドの様子を川島けい会員から紹介、本田会員の分かり易いガイドポイントの説明などを行いました。また、これらを受けて活発な Q&A が行われ、充実した研修でした。

～～～ その他の活動 ～～～

◇「令和2年度ボランティアガイド養成講座」が15名の受講者を得て、9月24日(木)～11月26日(木)、計10回の予定で開講しました。第一回では、富士山・観光課鈴木課長より富士市観光計画の紹介とガイドに期待する言葉をいただき、続いて当会井上会長がボランティアガイド事例紹介として当会の活動状況を紹介しました。  
次回以降で、市の歴史、産業、文化財、名刹、吉原宿などを紹介するとともに、受講者と当会会員と一緒に現地をウォーキングしながらガイド研修を行う新趣向を予定しています。

～～～ 観光豆知識 No.34 ～～～

**「煙突の街富士市」** 記：壽和徳会員  
富士市内には高さ30m以上の煙突が49本あります。その内60m以上の煙突が30本あります。  
(市建築指導課の統計数字から)  
煙突から白く立ち昇るのは蒸気です。有害な煙やガスではありません。  
50年前は公害のデパートといわれましたが、全国に先駆けて公害防止に取り組んできました。  
(写真は岩本山展望デッキからの風景)



～～～ 外部会議等 ～～～

◇9月24日(木) 東部地区観光ボランティアガイド連絡協議会理事会  
例年行っている役員・地区研修会、サミット&フォーラム、今年度は新型コロナウイルスを考慮して中止となりました。県民の日イベント(当会含め5団体で実施済み。1ページ記事を参照ください)と富士山の日イベントは実施する方向で、各団体にて検討することになりました。

～～～ 予定 ～～～

- ◇9月29日(火) 令和2年度 岩本山・雁堤活用会議 令和元年度各団体事業報告、本年度各団体予定事業、今後の観光推進
- ◇9月12日(土)～12月12日(土)、計10回「富士市の魅力再発見バスツアー」の一部として、大淵笹場のガイドを担当。
- ◇12月4日(金)～1月29日(金)、計17回 クラブツーリズム(株)のツアー内で、岩本山公園「富士山ビュースポットの園内ガイド」を担当。
- ◇吉原まちづくりセンター講座「吉原から始まる富士の歴史」の第5回現地見学にてガイドを担当。詳細調整中。
- ◇市外研修(日程調整中)  
例年は市外の観光スポットを訪れ、現地のガイド案内をお聞きする研修を行ってきましたが、今年度は遠出するのは中止とし、代わりに富士山裾野ガイド協会のお話を ZOOM で伺うことを計画中。
- ◆運営会議：次回10月5日(月)、次々回11月2日(月)いずれも13:30～富士北まちづくりセンター予約。ZOOM 運営会議日程は別途調整。
- ◆次回会報は1月1日号の予定です。 **FKVIG**